

東京地評ホームページ
QRコードでアクセス

E-mail lapaz@chihyo.jp

URL http://www.chihyo.jp

TOKYO

はたらく仲間

228

2022年4月15日
(毎月15日発行)発行 東京地方労働組合
評議会(東京地評)

定価 1部40円(送料別)

〒170-0005 豊島区南大塚 2-33-10
東京労働会館

TEL 03(5395)3171

FAX 03(5395)3240

ウクライナ国外難民420万人 大量虐殺やめよ

深刻な人道危機の救済へ
世界の世論と連帯する行動ロシア軍がウクライナ
へへの侵攻を開始して約40
日。東京地評加盟組合は
連日各地でロシア軍の即
時無条件撤退と平和の回
復を求めて声を上げ、系
統を超えて連帯し、世界
的な反戦と平和の世論を
あげました。東京地評は全
つづいていきます。3月11日、総がかり行
動実行委の呼びかけで集
会とパレードが新宿で行
われ1200人が参加、
「ロシア軍は撤退せよ」
「戦争やめろ」の声をあ
げました。東京地評は全労働と共同し、以後、毎
週金曜日に新宿アルタ前
宣伝・デモを実施してい
ます。一部の政治家はこの機
に乗じて改憲論議や米國
核兵器の共同管理等を主
張する危険な情勢です。キーウ周辺では「大量
虐殺」が疑われる事態も
発生、核・生物化学兵器
が使用される危機も消え
ていません。

戦争の長期化はコロナ



ロシアの侵略戦争反対、即時撤退を求める

3・8国際女性デー

3・8国際女性デーは中央集会の後、参加した
団体が全国各地でロシアのウクライナ軍事侵攻に
抗議する行動や平和・ジェンダー平等の実現を目
指し、アピール行動や宣伝を実施しました。ジェ
ンダー平等、ウクライナの平和を求める訴えは、
多くの市民の共感をえました。

ジェンダー平等をアピール

危険がいっぱいCV22オスプレイ

横田基地の現状と課題

西多摩労組連顧問 窪田一忠

昨年、横田基地のCV
22オスプレイがエンジン
の不調などで、6月山形空港、9月仙台空港、12
月海上自衛隊館山駐屯地
にと、3回も緊急着陸を
繰り返しました。一昨年は部品など落下
事故を連発しました。機
体の部品は行方不明のま
まですし、足ヒレは牛浜
駅近くの駐輪場へ。整備
不良が疑われます。横田基地の撤去・返還
を求めて毎月座り込み間違えば大事故になりか
ねません。いつも頭上
訓練飛行が繰り返されて
いる地元では「こうなる
と次は墜落しかないぞ」
という声があがっている有様です。
もう一つの常駐機C1
30Jスーパーハーキュ
リースの低空飛行・編隊
飛行訓練も激しく繰り返
され、住民の不安は年々
大きくなっています。対象基地だからです。
米軍はこうした攻撃が
予測される事態に直面し
たら「速やかな撤退」を
することになっていま
す。米兵は「危険が迫っ
たら日本の心配などせず
に、さっさと安全な本土
へ引き上げる」というこ
とになっているのです。「危ないことは、自衛
隊に任せて、安全な所に
引き下がって自分の命は
守れ」というわけで、米
軍が日本を守るというの
は全くの神話です。地域住民・都民にとっ
て横田基地はその存在自
体が危険の固まりで、撤
去させることが最も重要
な課題です。

いま横田基地で 最も憂慮されることは

清瀬には「非核清瀬市
宣言」があります。清瀬
市長選挙に立候補し、清
瀬地区労も加わる市民連
合とも政策協定を結んだ
池田いづみさん。日本国
憲法は世界の宝、いかな
る戦争にも反対し平和を
脅かすものを許さず、武
力ではなく非暴力での平
和を実現すべきだと発言
します。ロシアが武力でウクライナに侵略したと
き、いち早くロシア大使
館に抗議
のメッセ
ージを送
りました。
「S
TOP
WAR
ウクライ
ナに平和
を」のた
たかいで
もありま
した。た
くさんの
組織の推
薦いただ
き、あり
がとうご
ざいました。当選には及
ばず残念な結果となりま

平和の願い、9条に託す

清瀬地区労、署名を手に職場へ広げる

したが、引き続き、憲法
を暮らしに生かす草の根
の運動に取り組み
ていきます。
私たち清瀬地区
労は、三月の幹事
会で、東京地評が
提起する憲法月間
の具体化をはかり
ました。「憲法改
悪を許さない全国
署名」は、まずは
幹事の職場に広げ
ていこうとそれぞ
れが、署名用紙を
持ち帰り、広げて、
次回、憲法集会の
前の4月に集めて
持ち寄ることにし
ました。また、憲法集会に向け
て、「改憲阻止を訴える
ます。
清瀬地区労は、平和と
民主主義、生活と権利を
守るため、改憲阻止、憲
法を暮らしにいかし、い
のちくらしを守る政治に
転換するために団結して
取り組みを強化していき
ます。